

広島大学短期交換留学(HUSA)プログラム/ HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program
協定大学実施ショートプログラム参加報告書/Short Program Report

留学先大学 / Host University	オレンブルグ国立大学 (国名/Country : ロシア)
プログラム名称 / Name of Program	オレンブルグ国立大学サマープログラム 2019
プログラム期間 / Period of Program	From: 2019 年 9 月 8 日(YYYY/MM/ DD) To:2019 年 9 月 15 日(YY/MM/DD)

1. 渡航について / Flight Information

出国年月日 / Date of Departure	2019 年 9 月 8 日 (YYYY/MM/ DD)
経路 / Route	成田(NRT)→モスクワ(SVO)→オレンブルグ(REN)
現地での出迎え / Pick-up at Destination	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/University Staff) <input type="checkbox"/> 無/No
帰国年月日 / Date of Return	2019 年 9 月 16 日(YYYY/MM/ DD)
経路 / Route	オレンブルグ(REN)→モスクワ(SVO)→成田(NRT)

2. 所要経費について / Expenses

所要経費 / Expenses	総額 / Total Amount		約 200,000	円 / yen	
	内訳 / Details	渡航費 (往復) / Flight Ticket (Round Trip)		150,610	円 / yen
		保険料 / Travel Insurance		4,890	円 / yen
		宿泊費 (住居費) / Accommodation Fee		0	円 / yen
		食費 / Meal Cost		約 10,000	円 / yen
		その他費用(ビザ申請代行)/ Others ()		9,800	円 / yen
		その他費用(お土産等)/ Others () その他費用(バス代)		約 14,000 700 円以内 (1 回 24or22 ルーブル)	円 / yen

3. プログラム参加を通じて得た成果等 / Feedback through Your Participation in the Program

サマースクールの具体的な内容(授業の内容、時間割等)はプログラム開始の数日前にオレンブルグ大学からメールで送られてきました。一日の大まかな流れとしては、寮からバスに乗って(1回の乗車で24または22ルーブルでした)大学に行き、みんなで大学の食堂らしきところで朝食をとる。それから授業を受けて、再びみんなで昼食をとる。午後は講義があったり、大学近くの場所を訪ねたりして、夕食はお店で各自好きなものを注文するという感じでした。

【到着後】オレンブルグ空港に到着すると、オルガさんという大学の方が迎えてくれました。そこからバスでおよそ30分の所に大学の寮があります。私たちは提示された中で一番遅い便を選んだので、寮についた時には日付を超えていました。次の日にも疲労が残りますので、できれば一番遅い夜中に到着する便は避けたほうが良いかもしれません。

【寮】寮の部屋は広島大学からの女子3人で相部屋でした。昨年の報告書を参考にトイレットペーパー1ロール(到着してから現地でするまでの分)、スリッパ、ハンガーを持っていきましたが持参して良かったと思います。シャワーに関しては排水の流れが悪いと聞いていましたが、想像を超える流れの悪さでした。

【食事】1日目の朝食の時に期間中の朝食と昼食の料金(今年に関しては3000ルーブル)を一括で払いました。また、今回は広島大学のほかにウズベキスタンから7人、ドイツから1人の学生が参加していました。朝食、昼食はこのみんなで食べました。夕食については食べる量にもよりますが、私は多くて600ルーブルくらいでした。

【1日目】朝食の後、Welcome meeting with the university rector というものがありオレンブルグ大学の先生方が歓迎してくださいました。今回、広島大学からのお土産としてもみじ饅頭を持参したのですが、何か広島大学として用意したものを渡すのなら、この会のときが良いと思います。私たちは昨年の報告書を参考にもみじ饅頭を用意しましたがいつ渡すべきなのかよくわかっていなかったため、この会の時はもみじ饅頭は寮においてきてしまいました。後日お渡しすることができましたが、とても喜んでくださいました。そして昼食後は各大学のプレゼンテーションをしました。私たちは広島大学についてと広島の名産品と観光地について発表しましたが、ウズベキスタンとドイツは大学やその設備についての発表でした。プレゼンテーションの後は講義1コマ、夕食でした。

【2日目】午前中は2コマ講義を受けて午後は National village というところに行きました。この日はロシア語の講義があったのですが、先生はロシア語しか話さないのので何を言っているのかよくわからなかつ

たのですが、発音の練習などとても楽しかったです。National village ではいろいろな国の家を見て回ることが出来ます。夕食はこの中のお店で食べました。

【3日目】午前中は2コマ講義を受けて午後は1コマ講義を受けたのち大学近くの Memorial complex という場所に行きました。その後スーパーで買い物をして夕食でした。

【4日目】午前中は美術館に行きました。午後は Engineering competition という大学で行われた大会に参加しました。サマースクールの学生が1人ずつ各班に割り当てられてオレンブルグ大学の学生と一緒にパスタで橋や塔を作るというものでした。サマースクールのボランティアとして手伝ってくれている学生は英語が堪能な人がほとんどでしたが、この会で同じ班になったほかの学生はあまり英語が通じない人もいました。

【5日目】午前中は講義がありその中でロシアの伝統的な服を着ることができました。その後、昼食をとり Cuisine of the world といういろいろな国の学生がそれぞれの国の料理をふるまう会があります。広島大学での最初のミーティングで何か料理を作るように頼まれると思いますが、その料理はこの会のためです。私たちは今回、お好み焼き粉とソース、麺を日本から持参し、キャベツ、肉（宗教上の関係で今回は牛肉を使用しました）は現地で調達して広島風お好み焼きを作りました。（KitKat やその他お菓子も用意しましたが KitKat は人気でした。）そして大変だったのがこれを作る過程です。昨年（？）の報告書を読んだ限り、料理してくれるのは現地の日本語の先生とあったので私たちは作ってもらうのだと思っていました。しかし実際は4日目の夜に自分たちで作るか、それとも作ってもらうかを選択することができました。私たちは自分たちで作ることにしましたが、作り始めたのは4日目の夜10時くらいからだったと思います。誰も広島風お好み焼きを作ったことがない状態だったうえに、調理は寮の自室のキッチンで行い調理器具は現地の学生に借りた包丁、フライパン、ボール、フライ返し、スプーン、まな板のみでした。現地のスーパーにはお好み焼きに使える薄い肉は売っていませんでしたので肉の塊をスライスしようと試みましたが、切りにくくとても大変そうでした。そしてフライパンで作る上に寮のコンロは伝熱線式のもので温度調節が非常に難しく、何枚も失敗しました。結局、出来上がったのは4枚で製作時間はおよそ5時間半とかなり時間がかかりました。できた料理は次の日の朝自分たちで大学まで運びます。この時にお皿やラップがなかったのでとても大変でした。このことから、もし自分たちで作るのなら、前日に現地のスーパーでお皿やラップ、スポンジを買っておくべきでした。そして借りた調理器具は洗って返すので洗剤もあったほうが良いと思います。今回は寮に住んでいる学生に洗剤を借りることができました。また、お好み焼きを作る場合は広島風ではなく関西風をお勧めします。この会の後は、Closing ceremony というものがあり、昨年の報告書には一人ひとり一言なりスピーチなりをしたとありましたが、今回は広島大学、ウズベキスタン、ドイツから各一人が代表して短い言葉を述べました。これが終わると、Sport competition と称して、みんなでゆるく卓球をしました。

【6日目】この日は Salt lake と Sol-I Ietsk city というところに行きました。塩湖は想像していたものとは少し違ったけど現地の人たちは水着を着て浮いたり遊んだりしていました。塩湖の後に行った村のような場所はとても穏やかで落ち着いた場所でした。

【出発】7日目に関しては私たちはオレンブルグを午前中に発つ便を選択していたので帰国するだけでした。寮を9時に出発したので朝食はありませんでした。もう少し遅い便を選んでいたらお土産を買いに行けたかもしれません。

【講義】オレンブルグの地理、歴史、文化についてのものや、物理、経済、芸術、ロシア語などの授業がありました。ロシア語を除くすべての授業が英語で行われましたが、どの先生が話す英語も難しすぎることはなく理解できると思います。また英語にあまり自信がないような先生もいました。

【服装】オレンブルグ空港に着いたときは夜中だったので飛行機の外へ出ると寒く感じたので上着を着ました。朝大学に行くまでは少し肌寒い日もありましたが、日中は思っていたよりも寒くなく、現地の学生の中には半そでを着ている人もいました。私はトレーナー1枚を着ていることが多かったですが腕まくりをするなどで対応していました。ただ、塩湖に行く日はとても暑かったので帽子や半そでは持って行っていいと思います。

【その他】通信関係についてはポケットWi-Fi（寮にはWi-Fiはありません）、InstagramのアカウントまたはFacebookのアカウントはあったほうが良いかもしれません。両替については私は22000ルーブルと35ユーロを現金として成田空港で替えていきましたが、十分だったと思います。お土産についてですが、お土産を買った場所は寮近くのスーパーマーケット（お菓子等）、2日目の National village、塩湖、帰りのモスクワ空港（乗り継ぎの時間が長く、お金も余っていたので買い物しました）でした。最終日はもっと遅い便を選んでいたら、お土産を買える場所に行けたかもしれません。大学のトイレには紙があり

ませんでした。

【全体を通して】私にとって今回の短期留学が初めての海外経験でした。自分でパスポートを取得したり、ビザや航空券をとらなければならなかったり、保険に加入したり、プレゼンの準備をしたりとロシアに行くまでの準備は手間がかかったり大変だったりしたことも多かったです。しかし、海外に行くまでの一連の流れを自分でできたのは、これからの自分にとってはとてもいい経験でした。また、ロシアでの経験は日本には絶対にはできなかったことだと感じました。周りに日本語が伝わる人が少ないという環境が初めてだったので、こういう状況になった時に今の自分がどの程度対応できるのかということを知ることができました。そして何より、もっと英語の勉強に力を入れなければいけないと実感しました。現地の学生やほかの国から参加している学生ともっと話したいのに、自分の英語力のせいで相手が何を言っているのかわからない、自分が言いたいことがうまく言えないといった場面が多くあり、とてももどかしかったです。もっと英語を話したい、聞き取れるようになりたい、勉強したいと今までにないくらい強く思いました。このおかげで帰国してから今まで英語の勉強をしない日はなくなりました。こういう思いが持てたのも、今回のサマースクールに参加することができたからです。今回私は友達からこのプログラムのことを聞いて、参加を希望しました。1年生のうちにこの経験ができたのは本当に良かったと思っています。声をかけてくれた友達には本当に感謝しています。



朝食の様子



Cuisine of the world ここで日本としてお好み焼きを出しました↓



書きそびれましたが、5日目の夜に寮でパーティーがありました。ここで日本として何かやるように求められます。私たちは慌ててUSJを踊りましたが、昨年の報告書ではソーラン節だったそうです。手品など何か芸を持っている人は披露したら盛り上がると思います。



**広島大学短期交換留学(HUSA)プログラム/HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program
協定大学実施ショートプログラム参加報告書/Short Program Report**

留学先大学 / Host University	オレンブルグ国立大学 (国名/Country: ロシア)
プログラム名称 / Name of Program	OSU summer school program
プログラム期間 / Period of Program	From: 2019年9月8日(YYYY/MM/DD)~ To: 2019年9月15日(YY/MM/DD)

1. 渡航について / Flight Information

出国年月日 / Date of Departure	2019年9月16日(YYYY/MM/DD)
経路 / Route	広島 → 東京 → 成田で一泊 → モスクワ → オレンブルグ
現地での出迎え / Pick-up at Destination	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/University Staff・その他/Other) <input type="checkbox"/> 無/No
帰国年月日 / Date of Return	2019年9月16日(YYYY/MM/DD)
経路 / Route	オレンブルグ → モスクワ → 成田 → 東京 → 広島

2. 所要経費について / Expenses

所要経費 / Expenses	総額 / Total Amount		約 200,000	円 / yen	
	内訳 / Details	渡航費(往復) / Flight Ticket (Round Trip)		約 150,000	円 / yen
		保険料 / Travel Insurance		約 6,000	円 / yen
		宿泊費(住居費) / Accommodation Fee		0	円 / yen
		食費 / Meal Cost		約 10,000	円 / yen
		その他費用(成田前泊) / Others (pre-stay at Narita)		約 5,000	円 / yen
		その他費用(ビザ, Wi-fi) / Others (visa, Wi-fi)		約 25,000	円 / yen

3. プログラム参加を通じて得た成果等 / Feedback through Your Participation in the Program

このプログラム中で友達になった人数はかなり多く、かけがえのない経験となりました。プログラムにはウズベキスタンやドイツから参加している学生もいて、ロシアと日本以外の国とも交流が深まったことがとても有意義だったと感じています。しかし、この貴重な機会を無駄にしないためには事前の準備がとても大切だと思います。そこで、感想を書く前に準備について何点か上げたいと思います。

1. 必要書類の準備

《パスポート・VISA》

私はすでにパスポートを持っていたので、パスポートの準備は必要ありませんでした。しかしVISA申請の際に必要なので、準備は早いことに越したことはないと思います！VISA発行は代行業者を通じて行いました。私の場合、取得が郵便で発送して1週間半かかったので早めの申請をお勧めします。

《海外渡航保険》

広大全体で共通の保険に加入します。事前の説明会にも出席し、余裕をもって申し込んでください。

2. 空港ですること

《前泊》

必要のない場合は読み飛ばしてください。成田空港での前泊を考えている方には役立つ情報です。今回、私は成田空港で前泊しました。成田空港の第2ターミナルにはカプセルホテルがあり、女性も安心して泊まれるきれいなところでした！ターミナル間の移動には、無料のバスを利用することができます。

《ポケットWi-fi貸し出し・返却》

ロシアでは想像以上に英語が通じません！Google翻訳をはじめ、ちょっとした調べ物をしたい時などに、ポケットWi-fiは必須です！！

《通貨変換》

ロシアの通貨であるルーブルは少しマイナーなため、近所の銀行では変えてもらえないことがあります。あらかじめどのくらい持っていかをよく考えて、空港などで変える必要があります。

3. もっていた方がよいと思われるもの（大学の寮になかったものなど）

- ・ハンガー
- ・ドライヤー（プラグはヨーロッパCタイプ）
- ・タオル
- ・スリッパ
- ・保湿クリーム（やや乾燥します）
- ・洗濯用洗剤（洗濯が必要な方：洗濯については後程）
- ・レジ袋（ゴミ袋等に使用）
- ・トイレットペーパー（トイレに流せるとは限りません！！）
- ・ポケットティッシュ（多めに！！）
- ・小さなお土産（一緒に行動してくれる現地の学生がいつも同じとは限りませんから、プログラム中もいくつか持っておくことをお勧めします。）

4. 食事について

朝食と昼食は、大学内の食堂で食べるが多かったです。プログラム中の食堂での食費は、3,000ルーブルでした。最初にまとめて支払います。

5. 洗濯について

寮には小さな洗濯機が2つありました。無料でしたが、洗剤を持っておく必要があります。洗濯機では洗濯、すすぎ、脱水まで可能です。乾燥は部屋干しとなるので、ハンガーを多めに！！

6. その他の心得

- ・シャワールームの排水が悪い
- ・コミュニケーションツールはインスタグラムが主流。ロシアでLINEは使えません！
- ・寮の近くに大型スーパーがありますが、現地の学生と一緒にないといけません。
- ・すべてのトイレにペーパーがあるとは限りません。また、ペーパーを流してよいか否かもよくわからないトイレが多いです。ティッシュを常備しましょう。

7. 感想

このプログラムに参加するまでは、「英語が世界共通語で、英語ができればいい」と考えていました。しかし実際は、英語が通じない場面が予想よりもはるかに多く、語学力で何とかなる問題ではないということに気づかされました。これはなかなか実感できないことだと思います。とても貴重な経験となりました。私がこのプログラム中常に心掛けていたことがあります。それは、日本の学生だけで固まらず、なるべく多くの人とコミュニケーションをとるということです。朝集合してからすぐ、なるべく現地のこと話すようにしていました。すると、移動のバスの中などでロシアの学生の方から「あなたの隣に座ってもいいかしら？」などと声をかけてくれるようになりました！この時は言葉に表せられないほどの嬉しさがこみ上げてきました。どの学生さんも、私たちが話そうとしていることを真剣に聞いてくださったので、話をするのが本当に楽しかったです。翌年度このプログラムに参加される皆さんも、ぜひ試してみてください！

最後になりましたが、本プログラムでロシア語から英語への通訳をしてくださった方々に、この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。

注(Remark) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HPへの掲載、事務室での閲覧や、大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます。/This report and its contents will be uploaded on the HUSA home page, browsed at the administration office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad.

書類提出先(Word形式、メールにて送付) / Where to submit (as Word format, by E-mail) :
広島大学国際交流グループ (留学交流担当) / International Exchange Group : kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学短期交換留学(HUSA)プログラム/HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program
協定大学実施ショートプログラム参加報告書/Short Program Report

留学先大学 / Host University	オレンブルグ国立大学(国名/Country : ロシア)
プログラム名称 / Name of Program	HUSA ショートプログラム
プログラム期間 / Period of Program	From: 2019年9月8日 ~ 2019年9月15日

1. 渡航について / Flight Information

出国年月日 / Date of Departure	2019年9月7日
経路 / Route	広島空港→羽田空港、成田空港→シェレメーチエヴォ空港→オレンブルグ空港
現地での出迎え / Pick-up at Destination	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/University Staff・その他/Other) <input type="checkbox"/> 無/No
帰国年月日 / Date of Return	2019年9月16日
経路 / Route	オレンブルグ空港→シェレメーチエヴォ空港→浦東国際空港→広島空港

2. 所要経費について / Expenses

所要経費 / Expenses	総額 / Total Amount		約 20 万	円 / yen	
	内訳 / Details	渡航費 (往復) / Flight Ticket (Round Trip)		約 18 万	円 / yen
		保険料 / Travel Insurance		約 5,000	円 / yen
		宿泊費 (住居費) / Accommodation Fee		0	円 / yen
		食費 / Meal Cost		約 5,000	円 / yen
		その他費用(お土産) / Others ()		約 5,000	円 / yen
		その他費用(バス代) / Others ()		約 500	円 / yen

3. プログラム参加を通じて得た成果等 / Feedback through Your Participation in the Program

まずは渡航前の準備について。このプログラムではフライトの予約からビザの発行まで全て自分たちでやらなければならない。フライトの予約は時期によってかなり価格が変動する。私は予約が遅くなって高めになってしまったので、時間が決まり次第すぐに調べてなるべく安い時に購入すると良い。予約サイトはたくさんあるが、私は「Trip.com」というサイトを使った。(スマホのアプリもある)ビザの発行については代行会社ロシアビザセンターを使った。領事館に直接いってもよいが、東京、大阪などの都会に直接行かなければならないのでその分の交通費を考えると代行会社に頼んだほうが安く楽だろう。1万円ほどかかる。しかし、青春18切符を使って直接いくと5000円程度に抑えることができるのでコストを抑えたいならそれが良いと思う。結構大変であったが、いろいろなことを学ぶことができた。

初日はまずオープニングセレモニーから始まり、そして各大学の学生たちが自分の国や大学についてのプレゼンテーションを行った。ロシアのほかにウズベキスタンとドイツの学生がこのプログラムに参加した。プログラムの内容に関して、講義ではロシア語(ロシア語による)、ロシアの地理学、民俗学、物理学などを学んだ。また、見学で美術館に行ったり、National village という、各国の民族の村に入って歴史などの説明を聞いたり、民族衣装を着たりした。そしてイベントとしてパスタでできるだけ高いタワーを作ったりできるだけ長い橋を作ったりする「pasta competition」という大会を開いてくださった。私は工学部の第四類で土木工学を学んでいるので自分の専門分野を十分に生かすことができたし、新たな発見も得ることができた。ロシアの学生は授業の一環としてこのような実践的なワークを週1のペースで行っているようで、日本ではめったにないので教育の違いを知れたことが大きかった。最終日には塩湖に行った。日差しがかなり強いので帽子とサングラスを持って行ったほうが良い。最後の方には現地の学生が主体となって寮内でパーティーを開いてくれた。楽器を使って演奏したり各国の学生たちが出し物をしたり、みんなでゲームをしたりした。具体的な出し物を我々は用意していなかったのでアドリブでDA PUMPのUSAを即興で踊ってみたが滑りまくった。事前に用意しておくことを強くお勧めする。

現地での生活については、毎日、寮からバスで10分かけて大学まで通う。量の部屋は4人部屋で、寝室、シャワールーム、トイレ、キッチンと部屋が分かれている。冷蔵庫や収納スペースも十分にあった。注意点として、トイレトーパーゴミ袋、ドライヤー、室内履き、洗面用品は一切用意されていない。

コンセントはCタイプなので2つは持っていくと良い。トイレについてだが、紙を流すことができないので現地ではゴミ箱にトイレットペーパーを捨てるというスタイルなのでスーパーで大きめのゴミ箱を調達する必要がある。洗濯については、一階に共同の洗濯機がある。事前に寮の方に言わないと使わせてもらえないので、早めに伝えておくことをお勧めする。また、ハンガーはないので各自で持ってくる必要がある。寮には卓球台が一台あるので遊ぶことができる。

プログラム内に、文化紹介としていろいろな国が各国の料理を作ってきて、お互いに食べながら交流するコーナーがある。広島大学はお好み焼きを作ったが前日に作っておいて当日現地に持っていくという感じなので、前日は余裕をもって作っておく必要がある。我々は前日の夜に作ったが、お好み焼きが思ったよりうまく作れず、寝る間も惜しんで作る羽目になってしまい、当日寝不足で大変だったので、渡航する前に1回練習しておいたほうがいい。寮のキッチンで作るので、食器用洗剤などももちろんない。その他生活雑貨や食料は、寮から徒歩10分ほどのところにあるスーパーで買える。現地でのWi-Fiについてであるが、現地では通信状況が悪く、接続できなかった。ポケットWi-Fiは持っていくことを勧めるが、短期間なので最悪忘れても何とかなる。現に私は持って行かなかった。

現地では何人か友達ができるだろう。現地学生の主流はInstagramである。アカウントがない人は作っておいたほうが良いだろう。

このプログラムを通して、一番の収穫は現地の様々な人と交流することができたことである。異文化交流がしたいならこのプログラムは非常に充実したものになるだろう。

注/Remark) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HPへの掲載、事務室での閲覧や、大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます。/This report and its contents will be uploaded on the HUSA home page, browsed at the administration office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad.

書類提出先(Word形式、メールにて送付) / Where to submit (as Word format, by E-mail) :
広島大学国際交流グループ (留学交流担当) / International Exchange Group : kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学短期交換留学(HUSA)プログラム/HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program
協定大学実施ショートプログラム参加報告書/Short Program Report

留学先大学 / Host University	オレンブルグ国立大学 (国名/Country : ロシア)
プログラム名称 / Name of Program	HUSA ショートプログラム
プログラム期間 / Period of Program	From: 2019年9月8日(YYYY/MM/DD) To:2019年9月16日(YY/MM/DD)

1. 渡航について / Flight Information

出国年月日 / Date of Departure	2019年9月8日(YYYY/MM/DD)
経路 / Route	成田空港→シエレメチェボ空港→オレンブルグ空港
現地での出迎え / Pick-up at Destination	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/University Staff・その他/Other) <input type="checkbox"/> 無/No
帰国年月日 / Date of Return	2019年9月16日(YYYY/MM/DD)
経路 / Route	オレンブルグ空港→シエレメチェボ空港→成田空港

2. 所要経費について / Expenses

所 要 経 費 / E x p e n s e s	総額 / Total Amount		200,300	円 / yen	
	内 訳 / D e t a i l s	渡航費(往復) / Flight Ticket (Round Trip)		157,000	円 / yen
		保険料 / Travel Insurance		5,500	円 / yen
		宿泊費(住居費) / Accommodation Fee		0	円 / yen
		食費 / Meal Cost		20,000	円 / yen
		その他費用(ビザ) / Others ()		17,800	円 / yen
		その他費用() / Others ()			円 / yen

3. プログラム参加を通じて得た成果等 / Feedback through Your Participation in the Program

私自身が初めての海外だったため、準備の段階で航空券の手配や留学 VISA の取得といった慣れない手続きに右往左往していました。現地に到着しても街中では英語が通じなかったり日本とは異なる生活様式に馴染めなかったりといくつか大変なことはありました。しかし困ったことがあるたびに現地の学生スタッフや受け入れ担当の方々が助けてくださり、本当に充実した留学期間を送ることができました。

私はこのプログラムを通じて、文献やインターネットでは知ることのできないロシアの国民性や風土を知ることができました。もちろん事前に得ていた知識と合っているものと違っているもの両方があり、間違い探しをしている気分でしたが、個人的には過ごしやすいい街に感じました。街中では電線に繋がったトロリーバスが走っていたり現地でできた友達との会話には Soviet Union の言葉が出てきたりと旧ソビエト連邦時代が遺したものを感ずることもできました。オレンブルグ国立大学の授業でも地理学の講義を受講し、ロシアというよりもオレンブルグに関する内容が多かったためにイメージとは少し異なりましたが、戦勝国としての歴史やオレンブルグ特有の多民族に関することを教わりました。また地理学以外でもロシア語でロシア語を学んだり文系学部だけど物理学を受講したり面白い内容のものが多かったです。

現地の学生との会話ではお互いに自分たちの言語を教えあったり、日本のアニメについて喋ったりしました。留学期間中の言語はほとんどが英語ですが、たまにロシア語で挨拶などをするとあちらの方はとても喜んでくれます。逆もまた然りで会話の際に日本語を話してくれる時もあり、とても驚かされました。日本のアニメについて話すときは高確率で「ジョジョの奇妙な冒険」が通じたので留学前に視聴しといてよかったです。けれど現地の学生の方が詳しくだったので逆におすすめの漫画を聞いてました。

今回のプログラムに参加してみて、大学生活の最期に貴重な経験ができて嬉しかったことと共に「積極性」の大事さを痛いほど感じさせられました。ロシアはビザの取得や地理的にも離れているのでなかなか気軽には行けませんが、時期が来たらもう1度行ってみたいです。

注/Remark) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HPへの掲載、事務室での閲覧や、大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます。/This report and its contents will be uploaded on the HUSA home page, browsed at the administration office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad.

書類提出先(Word形式、メールにて送付) / Where to submit (as Word format, by E-mail) :
 広島大学国際交流グループ (留学交流担当) / International Exchange Group : kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学短期交換留学(HUSA)プログラム/HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program
協定大学実施ショートプログラム参加報告書/Short Program Report

留学先大学 / Host University	オレンブルグ国立大学(国名/Country : ロシア)
プログラム名称 / Name of Program	オレンブルグ国立大学サマープログラム2019
プログラム期間 / Period of Program	From: 2019 年 9 月 8 日 To: 2019 年 9 月 15 日

1. 渡航について / Flight Information

出国年月日 / Date of Departure	2019 年 9 月 8 日 (YYYY/MM/DD)
経路 / Route	成田～モスクワ～オレンブルグ
現地での出迎え / Pick-up at Destination	有/Yes (大学関係者/University Staff)
帰国年月日 / Date of Return	2019 年 9 月 16 日(YYYY/MM/DD)
経路 / Route	オレンブルグ～モスクワ～成田

2. 所要経費について / Expenses

所 要 経 費 / Expenses	総額 / Total Amount		200,000	円 / yen	
	内 訳 / Details	渡航費 (往復) / Flight Ticket (Round Trip)		150,000	円 / yen
		保険料 / Travel Insurance		5,000	円 / yen
		宿泊費 (住居費) / Accommodation Fee		0	円 / yen
		食費 / Meal Cost		20,000	円 / yen
		その他費用(お土産等) / Others ()		10,000	円 / yen
		その他費用(国内交通費) / Others ()		15,000	円 / yen

3. プログラム参加を通じて得た成果等 / Feedback through Your Participation in the Program

今回の留学は大学に入ってから5回目の渡航ということである程度慣れた状態での渡航でした。したがって、ロシアでの乗り継ぎ等に大きな問題は無く現地に着くことができました。サマープログラムの内容としては色々な授業を同じプログラムに参加していたウズベキスタン、ドイツの方と受けるという形でした。

私が今回得られた成果は主に3つあります。一つ目は英語力の面でネイティブでない英語での授業を受けていたので推測する力がついたと思います。聞き取りづらいことが多々ありましたが、文脈や前後から推測することで理解する力がついたと思います。また簡単な語彙を使って伝えることやより日常の部分で英語を使う機会が多かったことも語学力の向上につながったと思います。二つ目は日本の産業の輸出先はたくさんあると実感したことです。これまでも先進国以外に行ったことはありましたが、オレンブルグは大きな町でも有名な観光地でもないということでより地元の人々の生活に近い形で滞在することができました。トイレやエレベーターなど日本の技術を取り入れられる部分がたくさんあると感じました。ハード面以外でも交通システムなどの面でソフトの部分も伸びしろを感じました。三つ目は個人的に食事などで適応していくことの大切さを感じました。将来的には海外で活躍したいと思っているので食事で困らないようにすることは大切だと思いました。

全体を通してこれまでに行った国との違いを多く感じた留學生活でした。しかし色々な国の様々な文化を持った人達と話をすることができ新たな考え方を知れたことがすごくよかったです。パスタコンペティションやインターナショナルパーティーで現地の学生と交流をしながら楽しめたこともよかったです。

今回の留学のお世話をしてくださった関係者の方々に感謝したいと思います。この経験を生かして今後の学生生活、就職活動を頑張っていきたいと思います。ありがとうございました。

注(Remark) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HPへの掲載、事務室での閲覧や、大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます。/This report and its contents will be uploaded on the HUSA home page, browsed at the administration office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad.

書類提出先(Word形式、メールにて送付) / Where to submit (as Word format, by E-mail) :
広島大学国際交流グループ (留学交流担当) / International Exchange Group : kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp

**広島大学短期交換留学(HUSA)プログラム/HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program
協定大学実施ショートプログラム参加報告書/Short Program Report**

留学先大学 / Host University	オレンブルグ大学 (国名/Country : ロシア)
プログラム名称 / Name of Program	HUSA
プログラム期間 / Period of Program	From: 2019年 9月 8日 To: 2019年 9月 15日

1. 渡航について / Flight Information

出国年月日 / Date of Departure	2019年 9月 8日 (YYYY/MM/DD)
経路 / Route	北京からモスクワ、モスクワからオレンブルグ
現地での出迎え / Pick-up at Destination	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/University Staff・その他/Other) <input type="checkbox"/> 無/No
帰国年月日 / Date of Return	2019年 9月 22日 (YYYY/MM/DD)
経路 / Route	モスクワから東京、東京から広島

2. 所要経費について / Expenses

所要経費 / Expenses	総額 / Total Amount		150,000	円 / yen	
	内訳 / Details	渡航費 (往復) / Flight Ticket (Round Trip)		100,000	円 / yen
		保険料 / Travel Insurance		15,000	円 / yen
		宿泊費 (住居費) / Accommodation Fee		0	円 / yen
		食費 / Meal Cost		25,000	円 / yen
		その他費用(お土産代) / Others ()		10,000	円 / yen
		その他費用() / Others ()			円 / yen

3. プログラム参加を通じて得た成果等 / Feedback through Your Participation in the Program



今回のHUSA ショートプログラムに参加することにより、収穫がたくさんありまして大変有意義な旅でした。

私はロシアに行ったのは今回はじめてなので、出発する前にすこし不安がありました。特にロシア人はみんなポーカーフェイスで笑わないといううわさを聞きましたので、ロシア治安が大丈夫か、人が親切かと不安でした。しかし、現地に行ったらそんなこと全くありませんでした。ロシア人みんな優しくて本当に親切でした。英語がわからなくても、バスの中でどこの国から来たのってロシア語で笑顔で話かけてくるおじいさん、おばあさんもいました。道に迷ったときや、バス停が見つからないときとか、困ったときにも、街で知らない人に声を掛けたら、みんなすごく真面目に熱心に助けてくれました。心配の必要が全然ありませんでした。

そして、今回のオレンブルグ大学サマースクールを通じて、私はロシア人の友達がたくさん増えました。お互いの英語そんなに上達ではないですが、頑張って英語でコミュニケーションを取りました。ロシアについて歴史や文化いろいろ知ることができ、視野が広がった気がします。二枚目の写真は“pasta competition”というオレンブルグ大学のイベントに参加した時です。みんなグループを分けて、パスタと粘土でどのチームが一番高く丈夫な建物を作れるかというイベントです。うちのチームがみんなの力を合わせて3時間半ほどかけて作品を作り上げました。そして見事に景品をいただきました。私はとても嬉しかったです。みなさんと一緒に過ごした時間がわずか4時間ぐらいでしたが、私はその時間がすごく楽しかったです。みんな一緒に作業しながら話したりよく笑っていました。私はみなさんと出会えて本当に良かったと思いました。

一週間のサマースクールがあっという間に終わりました。またロシアに行って友達に会いたいと思います！



**広島大学短期交換留学(HUSA)プログラム/ HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program
協定大学実施ショートプログラム参加報告書/Short Program Report**

留学先大学 / Host University オレンブルク国立	オレンブルク州立大学 (国名/Country: ロシア)
プログラム名称 / Name of Program	IV International Summer School " Modern Russian Science and Culture"
プログラム期間 / Period of Program	From: 2019年 9月 9日 To: 2019年 9月 15日

1. 渡航について / Flight Information

出国年月日 / Date of Departure	2019年 9月 8日 (YYYY/MM/DD)
経路 / Route	広島 — シンガポール — モスクワ — オレンブルク
現地での出迎え / Pick-up at Destination	<input type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/University Staff ・ その他/Other) <input type="checkbox"/> 無/No
帰国年月日 / Date of Return	2019年 9月 16日 (YYYY/MM/DD)
経路 / Route	オレンブルク — モスクワ — シンガポール — 広島

2. 所要経費について / Expenses

所要経費 / Expenses	総額 / Total Amount		153,500	円 / yen	
	内訳 / Details	渡航費 (往復) / Flight Ticket (Round Trip)		130,000	円 / yen
		保険料 / Travel Insurance		8,500	円 / yen
		宿泊費 (住居費) / Accommodation Fee		0	円 / yen
		食費 / Meal Cost		10,000	円 / yen
		その他費用(お小遣い) / Others ()		5,000	円 / yen
	その他費用() / Others ()			円 / yen	

3. プログラム参加を通じて得た成果等 / Feedback through Your Participation in the Program

いろんなものについて勉強していました。ロシア文化が好きな方にはお勧めです。
チャンスがあれば、ぜひ Salt Lake に入って (タオルや水着を持つこと)、浮いていることを体験してみましょう。
ロシアの国内線の航空券を購入する場合、忘れずに受託手荷物の分も購入しましょう。
ロシアの民俗、天然資源、民族衣装や伝統的な家などを見学しながら、その背景や環境についていろんな知識や見聞を獲得しました。



注(Remark) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HPへの掲載、事務室での閲覧や、大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます。/This report and its contents will be uploaded on the HUSA home page, browsed at the administration office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad.

書類提出先(Word形式、メールにて送付) / Where to submit (as Word format, by E-mail) :
広島大学国際交流グループ (留学交流担当) / International Exchange Group : kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp